

# 防災教育プログラム

日本赤十字社（以下、日赤）は、青少年赤十字の防災教育プログラムを通じて、青少年の健康と安全を守り、学校や地域、家族での防災意識の向上を目指します。

## いのちをまもる防災教育

青少年赤十字の特徴的な手法「気づき、考え、実行する」という態度目標を用いた日赤の防災教育は、「人道」の取り組みであるともいえます。

日赤の防災教育は、児童・生徒が主体的に取り組み、知識と行動力を身につけることができるだけでなく、他者への思いやりや優しさ、いのちの大切さを学び取る力を育む内容になっています。

## 主な活動

学校生活や授業の一部に、日赤で提供している教材を活用いただいています。

児童・生徒が主体的に防災に取り組める、「気づき、考え、実行する」力を育む教材を紹介します。



## 『ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん』（幼稚園児・保育園児向け）



間違い探しを楽しみながら学習指導要領・幼稚園教育要領に定められた防災分野での高い学習効果を実現する教材です。

絵の中から危険な箇所を探しながら、子どもと一緒に楽しく防災について学ぶことができます。

教材のダウンロードはこちら  
[防災教育教材（日赤本社HP）](#)



## 教材の特長

### 災害時にとる行動と その結果がわかる

普段の生活の中に潜む危険なものや行動を学び、災害時にとるべき行動を学ぶことができます。

間違った行動をとるとどうなるか、結果まで学べます。

### 園で行う防災教育に 取入れやすい

まちがいさがしは、1回30分程度で完結できます。

園で行っている防災訓練等の内容に簡単に付け加えることができます。

### 誰でも 解説書付きで簡単に

簡潔に書かれた解説書を一度読めば、誰でも簡単に教材を使うことができます。



青少年赤十字防災教育プログラム

『まもるいのち ひろめるぼうさい』（小学生・中学生・高校生向け）



『まもるいのち』

自分のいのちを守る力を身につけること。

『ひろめるぼうさい』

学校、地域、家庭に防災を広めることで、防災意識を高め、周りの命を救うこと。いのちの大切さ、思いやる心を育てること。

教材のダウンロードはこちら

[防災教育教材（日赤本社 HP）](#)



長年自然災害に向き合ってきた日赤と現場の教員が提案する「授業ですぐ使える防災教材」を一冊にまとめました。

一冊の中に小学 1-3 年生用・小学 4-6 年生用・中学・高校生用の 3 段階の内容を含みます。

教材の特長

8つの自然災害を学べる

- ・地震災害 津波災害
- ・風水害（台風、豪雨、雷、竜巻）
- ・雪害
- ・火山災害



グループワーク向け教材が充実

- ・コミュニケーション能力を養う「防災コミュニケーションワークショップ」
- ・災害事例に基づいて、考える力を養う「じぶんだったらどうする？」

特典・資料映像がたくさん！

- ・教員向け解説
- ・災害時の映像
- ・シミュレーション映像
- ・字幕、副音声付

ジャーナリスト池上彰さん、女優伊藤歩さんのナビゲーションを収録

紹介した防災教材は、基本的には日赤本社ホームページからダウンロードができますが、一部ダウンロードができない部分もあります。

（ダウンロード不可の教材）

『まもるいのち ひろめるぼうさい』

『ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん』

特典映像（冊子付属 DVD に収録）

AI 判のまちがいさがし・こたえシート

青少年赤十字に加盟していただいた学校には、ダウンロード不可部分を含んだ教材を無償で提供します。

詳しくは、当支部までお問合せください。

